

都市デザインマネジメント スクール ニュース vol.02

10年後、20年後を見据えた南草津駅周辺における車から人中心の利用したくなる居心地のよい都市デザイン・まちづくりを考える

都市デザインマネジメントスクールとは

草津市は、南草津駅周辺における交通環境の改善およびまちの賑わいや魅力ある滞留交流空間の創出を目指し、取り組みを進めています。本スクールはワークショップや社会実験を実施し、皆様からの意見や社会実験の成果をもとに、南草津駅周辺の魅力向上に寄与することを目的としています。

本スクールの予定

Step1 ワークショップ

01 ワークショップ①

南草津駅前について
ふりかえろう！

9月1日(金) 18:30～

南草津駅前の課題や魅力
をみんなで共有しよう

02 ワークショップ②

課題を解決し、新しい
南草津駅を考えよう！

9月27日(水) 18:30～

課題の解決策をみんなで
話し合い具現化しよう

03 ワークショップ③

計画図を元に社会実験
について話し合おう！

10月31日(火) 18:30～

図面について意見を出し合い、
社会実験の内容を決めよう

Step2 社会実験

04 ワークショップ④

社会実験

内容はワークショップ③で決定！

11月12日(日)

社会実験の実施、
アンケート調査等

Step3 ワークショップ

05 ワークショップ⑤

まとめ

12月19日(火) 18:30～

ワークショップ・社会実験
を踏まえた最終的なまとめ

第2回 都市デザインマネジメントスクールを開催しました

開催概要：テーマ「課題を解決し、新しい南草津駅を考えよう！」

9月27日(水) 18:30から、第2回 都市デザインマネジメントスクール ワークショップ②を開催しました。「課題を解決し、新しい南草津駅を考えよう！」をテーマに現在抱えている課題や魅力について話し合いました。

当日の都市デザインマネジメントスクールワークショップ②の流れ

始めに、広場ニストの山下裕子氏による各地の事例紹介を行い、前回のワークショップ①の振り返りとワークショップ②の目的と方法を説明しました。その後5つのグループに分かれて、ワークショップ①でできてきた今ある課題の中でハード面でできる解決策を話し合った後、解決プランを作図しました。



始めにレクチャーを行いました



ワークショップ①でできた課題の具体的な解決策
を付箋やシールを使って話し合いました



解決策を図面化し、参加者で共有しました

ワークショップ②の結果報告

ワークショップ②の方法と5つの班で話し合った内容をまとめました

ワークショップ②のグループワークの内容

Step1

ワークショップ①ででてきた交通と人の使いわかれ方の課題が記載された地図に、シールや付箋を使って課題に対する解決策を話し合いました

Step2

Step1でてきた解決策を現在の南草津駅前で行うと、どういう計画になるか南草津駅前の現在の地図に描きました

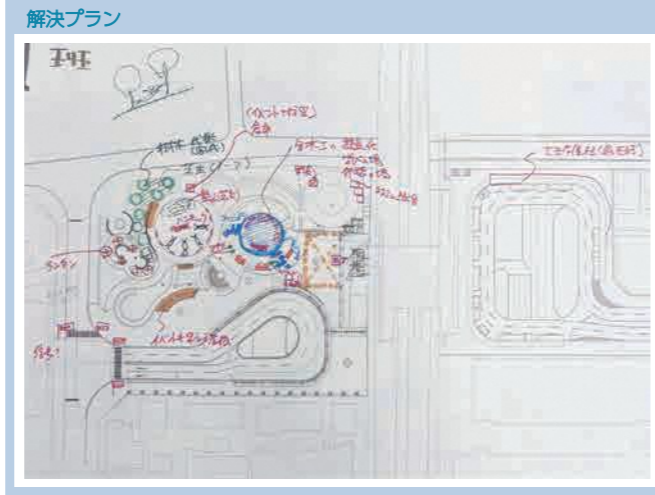
ワークショップ②のグループワークの結果報告

1班

南草津駅西口をメインに話し合っていました

解決策

- ◆西口：全体
 - ・ベンチを増やす
 - ・空を見上げるハンモックの設置
 - ・多世代交流の場を設ける
 - ・植栽を明るい配色に変更
 - ・アクセスしやすい舗装整備(スロープ等)
- ◆西口：東山道公園
 - ・濡れないようにパーゴラに屋根
 - ・子どもが遊べる築山
 - ・整備されておらず、混みすぎの木を伐採して芝生を貼る
 - ・イベント / 防災利用の倉庫の設置
 - ・エモイ照明演出
- ◆西口：分水工
 - ・透明な屋根をつけて上から見たい
 - ・もっと知ってもらいべき(学びの機会を設ける)
 - ・ブラッシーさんの眺められるベンチと屋根を設置
 - ・アゲハチョウ(昆虫)が飛ぶ場所(みかんの木を植える)
 - ・遊具化
- ◆西口：舗装広場
 - ・広めのイベントができる屋根
 - ・信号がない(明るさと注意喚起)
- ◆西口：駐輪場
 - ・日本庭園を大切 / 活用したい(畳を置いたり)

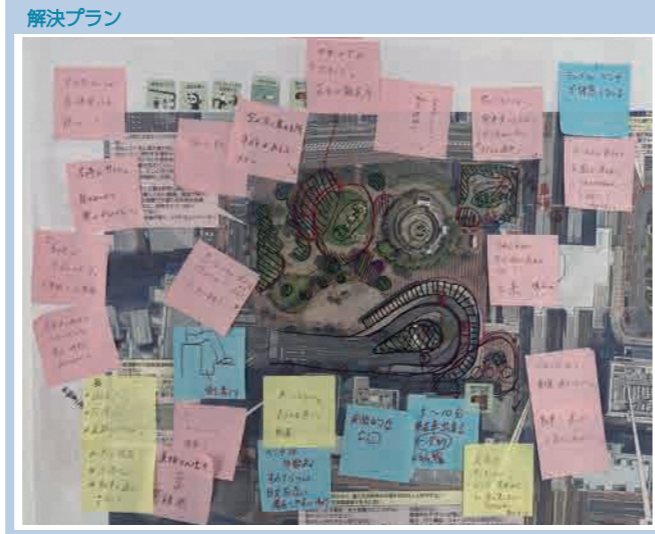


2班

南草津駅西口をメインに話し合っていました

解決策

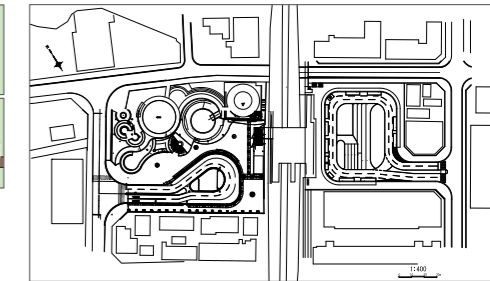
- ◆西口：東山道公園
 - ・子どもが遊ぶ場所、空が広く見える場所
 - ・きれいな芝生
 - ・大きな屋根の下にステージ、芝生が観客席→演奏 / ダンス / イベント
 - ・西側からの入口は急こう配で危ない反面、虫がいて良い
 - ・滞在しやすい場所に(ベンチは多いが座りにくい)
 - ・開放的な公園にする
 - ・自転車でアクセスできない(一時的な駐輪場がない)
- ◆西口：舗装広場
 - ・公園にアクセスしやすいように木を間伐
- ◆西口：駐輪場
 - ・電車が見えるスポット線路に向かってすべり台やブランコ
 - 天窓を撤去し、子どもの遊び場ゾーンに
- ◆西口：分水工
 - ・分水工に関連して水系をつくる
 - ・ブラッシーさんの庭はなくならないでほしい
- ◆西口：ホテル前並木
 - ・伐採(冬アイスパーンになる)
- ◆西口：コンビニ前広場
 - ・芝生を貼り、ベンチを配置して広場化
 - 店の売り上げアップに。キッチンカーを呼んだり
- ◆西口：ロータリー
 - ・自家用車のみなら斜線数減らして停車帯と駐車を設ける
- ◆西口：全体
 - ・サインの設置(どうい施設があるか不明瞭)
 - ・大小様々な大きさの屋根が点在
 - ・お金を使う場所がない



▲Step1 で使用した課題を記載した地図



▲Step1で使用したコンストラクション(課題解決)シール



▲Step2 で使用した南草津駅周辺現況地図

3班

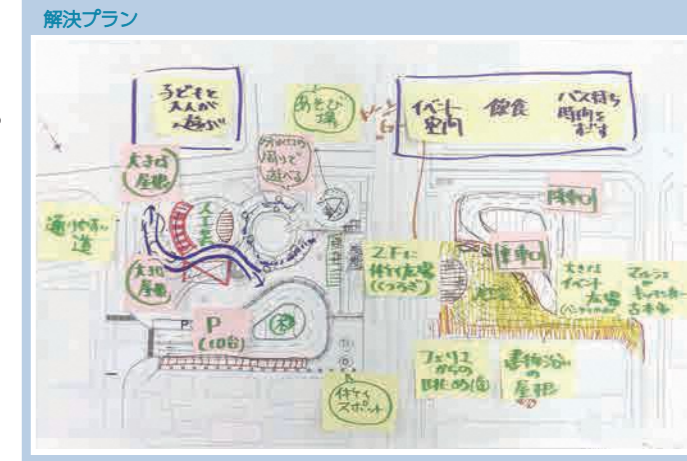
南草津駅東西口の両方について話し合っていました

解決策

- ◆西口：東山道公園
 - ・座る場所が多すぎてどこに座ればよいかわからない
 - ・休める場所に屋根を設ける
 - ・くつろげる場所
 - ・通り抜けやすい園路
- ◆西口：駐輪場
 - ・遊べる場所として活用
- ◆西口：分水工
 - ・周囲に芝生を貼ったり、遊具を配置したり回遊性をもたせる
- ◆西口：ロータリー
 - ・駐車を設ける(無料だとおおい)
- ◆東口：全体
 - ・休憩できる場所→ペDESTリアンデッキに2-3人が座れるベンチを置くだけでも○
- ◆東口：フェリエ
 - ・時間をつぶしたい人のニーズは有→1/2Fの屋外で座れる場所、店で買ったものを飲食できる場所
 - ・歩道と一体的に活用→スポット的に道を広げる?
 - ・お店の人が広場にも出店=学生の憩いの場
 - ・フェリエ側に屋根 / 庇
 - ・前の道は雨の日は滑る
- ◆東口：ロータリー
 - ・朝のラッシュ時は歩道が混雑している
 - ・大きすぎる
 - ・上手に活用して憩いの場に
 - ・朝 / 夜はロータリー、昼は広場として利用

ゆっくりする / すごせる、イベントをする空間

子どもと大人が遊べる空間



4班

南草津駅東口をメインに話し合っていました

解決策

- ◆東口：フェリエ
 - ・入りにくい
 - ・よく当たる占いがあ
 - ・通過しにくい
- ◆東口：ロータリー
 - ・バス専用、トランジットモール
 - ・プロジェクションマッピング
 - ・個性がない
 - ・学生のまち
- ・東口の利用者が圧倒的に多い
- ・歴史が浅い
- ・もともと駅がまちなかから遠い
- ・屋根がほしい
- ・築山をなくして / 小さくして歩道を拡幅

解決プラン



歩道ラインの移動(駅前歩道部分を拡幅)
→大きい広場で、西側と同じような駅前にスケートボード / バスケ等できる広場
ペDESTリアンデッキはグラウンドレベルを賑わすために撤去



バスロータリーは地下へ持っていく、全面芝生広場にする
馬蹄形の大階段でキャッチーに

ワークショップ②の結果報告

ワークショップ②の方法と5つの班で話し合った内容をまとめました



南草津駅東口をメインに話し合っていました

- 1 送迎車：送迎車の進入を止めることは不可能 →バスと送迎車の共存
- 2 防災：学生と社員が多く利用する駅であるため、非常時は帰宅困難者が多く出ることが予想されるが現状の広場では補えないことが予想される →防災機能を備えたオープンスペースを

解決策

◆東口：ロータリー

- ベンチにもテーブルにもなるような、腰掛家具があると良いかも
- 屋根を広げることで課題の解決にもなる
- フェリエの位置をずらしてロータリーを広くする・長くする→建物自体が屋根
- 空中庭園 (ex. 泉駅、茨木駅)
- バスの行き先を西と東で分ける (大学行も分けられるとよいが渋滞がおこる

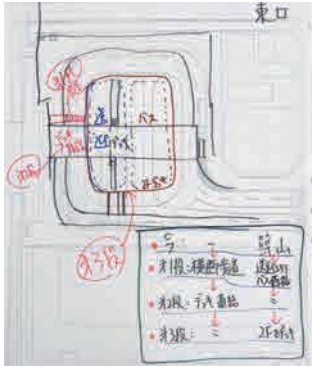
- フェリエとペデストリアンデッキの半屋外空間などがあれば帰宅困難者の待機場所にもなり得る
- 日常的には景観が良く、テラスには屋根を設け雨がしのげるように

◆東口：フェリエ

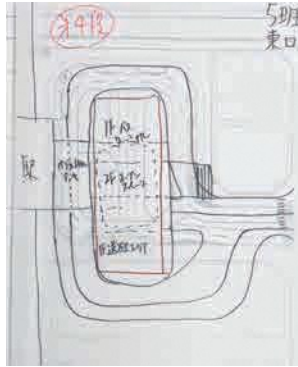
- 保育所 / 図書館 / 市役所) の窓口サービス

解決プラン

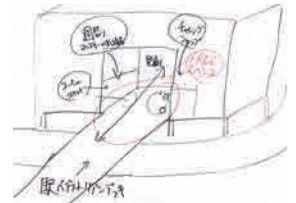
〈段階構想〉



〈最終 (未来構想)〉



- 第1段階：築山 / タクシープールを撤去し、送迎車 / 待機場所にする。それに伴い駅から送迎待機場所をつなぐ横断歩道を整備
- 第2段階：駅 (2F) から送迎待機場所へデッキを設置
- 第3段階：第2段階で設置したデッキを拡大 (現状のバス / タクシープール及び築山の範囲)。それによりデッキ下は非常時の避難場所として活用可能となる
- 第4段階：フェリエを移動 (90°回転) し、デッキ上部に配置南側を送迎スペース、北側をバスロータリーとして利用し、防災設備やカフェ等を整備する。



▲第4段階デッキイメージ

当日スクールに参加できなかった方に後日フォローアップを行いました



解決策

【南草津駅西口側】

- 全体的に植栽が多すぎる、見晴らしの良い公園にしてほしい
- 西口の公園は子どもがメインになるイメージだが大人が休憩できる機能も欲しい、日陰は必要
- 遊具が欲しい

- ①車道 (ニプロ側) を横切る人が多く、車を運転していて危険を感じる→横断歩道の設置
- ②ニプロ側から階段を上がらうとならない→公園があることを認識させるために座って過ごせるような幅の広い階段の整備
- ③わかりやすく、見晴らしの良い歩道の整備 (公園内)
- ④公園の道がわかりにくく、広いスペースがない→公園の拡大 (これだけ大きい歩道は不要) 及び歩行者ルートを示す標識 (路面表示や看板など) の設置
- ⑤分水工はランドマークになるのではないかと、分水工について学べたら愛着も湧く→分水工を上から見れる歩道橋など分水工について学べるスペースの整備
- ⑥昼は小学生、夕方は中高生 / 大学生、夜は会社員というように、分水工の周りに自習スペースを整備
- ⑦西口北 (駐輪場) 側にはエレベーターしかなく不便→改札につながるエスカレーターの設置

【南草津駅東口側】

- ・駅を降りた時にバス停がどちらにあるか、どこに向かうバスなのか等、わかりにくい
- ・学校が終わってから塾の時間まで、子どもが安全に過ごせる場所がない→フェリエにそのような機能があれば
- ・習い事 (ダンスや文科系サークル等) ができるスペースが必要だが、フェリエが気軽にそのような使い方ができない
- ⑧ロータリーの中央部分へ渡れるようにペデストリアンデッキの拡大
- ⑨公共交通のみの取り扱いにとまろうロータリーの縮小および広場・歩道の拡幅
- ⑩築山部分は無駄なスペース
- ロータリーの中央部分にバスの乗降スペースを整備し、ペデストリアンデッキからアクセスできるように

